

防火・防災の決意を新たに

対馬市消防出初式

対馬市消防出初式が1月5日、対馬市公会堂（豊玉町仁位）で開かれ、市内各地で活動する96分団から約520名の団員が参加しました。

式典に先立ち行われた分列行進では、豊玉中学校から会場までの約1kmを仁位保育所幼年消防クラブを先頭に、団

員と消防車両が行進。式典会場では、市長式辞に続き長年消防業務に功績のあつた団員への表彰や退職団員への感謝状の授与が行われ、永留市喜対馬市消防団長が「この出初め式を契機に、有事の際は一致団結のもと地域防災の要となることを切望する」と訓辞



対馬市公会堂での式典の様子

今年、昭和23年に消防組織法が施行され、市町村消防を原則とする自治体消防制度が誕生してから60周年を迎えます。

市内では、5月18日に美津島町のグリーンピアつしまで長崎県総合防災訓練が開催され、6月8日には豊玉中学校グラウンドで第3回対馬市消防ポンプ操法大会が実施される予定です。

対馬市消防本部によると昨年対馬市で発生した火災件数は19件で、この数は昭和49年に対馬市の常備消防（対馬総町村組

合消防署）が発足して以来、昭和50年の17件に次ぐ2番目に少ない火災件数でした。



分列行進を行う団員（写真右）と、行進の先導役を務めた仁位保育所幼年消防クラブ

新しい人権擁護委員です

前委員の退任により、1月1日付けで3名の方が対馬市人権擁護委員に就任されました。

子ども・近隣との人権問題、女性の悩み事相談等ございましたら、お気軽にご相談ください。



ひろみち 山代博康さん (厳原町久田) 52-6218
 たんじゅ 松井旦壽さん (豊玉町仁位) 58-1148
 ともみ 武田朋三さん (上県町佐須奈) 84-2850

また、中山精治さん(美津島町雞知) 54-4353と
 前野美保子さん(上県町佐須奈) 84-2124の2名が同日付で人権擁護委員に再任されました。

任期は5名とも平成20年1月1日から平成22年12月31日までの3年間です。

人権擁護委員は、国民の基本的人権の侵犯監視、救済などの処置、人権思想の普及・高揚などを使命とし法務大臣より委嘱されます。現在、市内には12名の人権擁護委員が活躍しています。

新春のタスキリレー

豆酩地区で管内親善駅伝大会

地区住民の親睦を深め、スポーツの振興と青少年の健全育成を目的とした第45回管内駅伝大会（豆酩地区体育協会主催）が1月6日に開かれました。

大会には、小学生から大人まで幅広い年代の選手たちで構成された豆酩、大調、瀬の3チームが出場し、地区内の16.4kmのコースを8人でタスキリレーしました。

1月とは思えない温かい陽気に包まれた絶好のコンディションの中、選手たちは沿道の住民からの声援を受け、全力でタスキをつないでいました。



オープン参加の子どもたちも加わり賑やかなスタートの様子（旧豆酩小学校前）

大会成績 優勝：大調 1時間7分20秒 準優勝：豆酩A 1時間9分54秒 3位：瀬 1時間9分56秒



各種目の優勝者たち

上対馬武道始大会

1月20日、上対馬総合運動公園体育館で、上対馬町武道始大会（上対馬町体育協会主催）が開催され、小学生43名、中学生19名が参加し熱戦を繰り広げました。

【大会結果】敬称略

団体戦優勝 小学生低学年（南陽少年剣道クA） 小学生高学年（比田勝少年剣道クA） 中学生（比田勝中学校C）

個人戦優勝者 小学1・2年（西原花笑） 小学3・4年（荒木英人） 小学5年（小島魁人） 小学6年（宮原祥護） 小学生女子（豊田奈央） 中学1年（沖中則子） 中学2・3年（内山琢巳）

巖原町少年剣道大会

1月13日、久田中学校体育館で第39回巖原町少年剣道大会（対馬市剣道協会巖原支部主催）が開催され、少年剣士たちが熱戦を繰り広げました。

【大会結果】敬称略

団体戦優勝 小学生低学年（大調少年剣道クA） 小学生高学年（巖原少年剣道部A） 中学生（久田中学校A） 会長杯（巖原少年剣道部）

個人戦優勝者 小学3年以下（安東朱莉） 小学4年（増田朋宏） 小学5年（大宅拳斗） 小学6年（廣吉優也） 中学年（阿比留雅浩）



中学生団体が優勝した久田中学校チーム



表彰を受ける巖原少年剣道部（小学生高学年で優勝）

中対馬少年剣道大会

1月27日、シャインドームみねで第10回中対馬少年剣道大会（対馬市剣道協会豊玉・峰支部主催）が開催され、島内から34チーム、152名の少年剣士が参加し、熱戦を繰り広げました。

【大会結果】敬称略

団体戦優勝 小学4年以下（大調少年剣道ク） 小学生高学年（巖原少年剣道部） 中学生（巖原中学校）

個人戦優勝者 小学3年以下（築城七世） 小学4年（増田朋宏） 小学5年（大宅拳斗） 小学6年（波田凌二） 中学生（神宮浩司）



祝白寿 99歳

相撲や野球が好きという吉野岩喜さん
隣は7つ年下の奥さんの藤枝さんです

おめでと〜うございませす。

吉野岩喜さん
美津島町雑知 明治42年1月18日生

1月18日、この日めでたく99歳を迎えられた美津島町雑知の吉野岩喜さんに、市長から敬老祝い金を添えて褒状が贈られました。

自宅で娘さん家族と6人暮らしという岩喜さんは、「この年まで生きるとは思わなかった。皆さんに祝ってもらって嬉しいです」と笑顔で話し、長生きの秘訣は「何もありません。毎日を楽しみ暮らすだけです」とおっしゃっていました。これからも夫婦そろって元気で長生きしてください。



工事が始まった瀬田トンネル

瀬田・御嶽トンネル工事
安全祈願祭

瀬田トンネル（総延長1200mのうち、未掘削部分の104m）の2つのトンネルです。事業費は約8億5千万円で、今年10月には貫通し、供用開始は平成21年度の予定です。



厳原小学校
学校安全優良校表彰を受賞

学校安全に関する積極的な取り組みや調査研究などで成果を上げたとして、厳原小学校（生徒数373名）が独立行政法人日本スポーツ振興センターより学校安全優良校として表彰を受けました。

同校は、安全に関する学校行事や発表会の実施や、家庭・地域、関係諸機関等との連携により児童たちの集団登下校の監視を行うなどの取り組みを行ってきました。

受賞にあたり比田勝廣義校長は「今後も継続して安全・安心な学校づくりを目指していきたい」と話していました。

シリーズ「人権教育総合推進地域事業」の取組 その

人権を考える対馬マンス研修会

「育てよう 一人一人の 人権意識」

対馬市人権啓発強調月間の取り組みとして12月2日（日）、上対馬総合センターで講演、ビデオフォーラム、講話、人権パネル展が開催されました。

前半は、音楽プロデューサーの藤田正さんによる「竹田の子守唄～名曲に隠された事実～」と題しての講演が行われました。1970年代にヒットした「竹田の子守唄」がどのような経緯で生まれ、そして消えていったかを部落差別との関わりを通して、わかりやすく話しました。

（竹田の子守唄は、被差別部落が歌われているとして日本の放送局から長い間封印された経緯があります。）

また、後半は対馬市人権教育研究会によるビデオフォーラムと人権擁護委員協議会による人権講話の分科会が行われ、研修を受けた参加者は、人権に関する認識を深めたようでした。



参加者の感想
講演

「悲しい唄だと思っていたけれど、部落差別があるとは知りませんでした。日本の女性問題、子どもの問題、労働問題など奥深い差別問題に繋がっているのには本当にびっくりしました」

ビデオフォーラム

「知らない人のことを最後に知ることができて良かった。みんなの意見が聞いて良かった。こんなことを考えているんだと分かって良かったと思う」